

# 1学期期末考査のポイント

～2年地学・生物分野編～

令和2年7月3日

6月29日に1学期期末考査の範囲が発表されました。みなさんはどのような方法でテスト対策をしますか？以下の内容を参考に家庭学習を充実させましょう。

## 【おすすめの家庭学習の方法】

①ワーク（よくわかる理科の学習1，2）の指定された範囲を繰り返し解く。

☞『ワークの進め方』を参考にし、効率よく、ワークを解くことが大切です！



②に使用した『理科プリント』を繰り返し解く。

☞ワーク同様、授業中に間違えたところや分からなかったところを中心に解きなおしましょう。  
友達に教えることができるようになれば、理解できているはずですよ！



③①と②で間違えたところや分からなかったところを再度、解き直す。

☞この段階で、解ければ理解できています。自信を持ちテストに臨みましょう。

## 【今回のテスト範囲のPoint！】

以下のPointを意識して、ワークを解きましょう。もし、よく理解できていないところがあったら自分でノートまとめるorワークの解説ではなく自分で解説を作ってみましょう。

### 《1年教科書の範囲》

- 地震計のしくみとは？
- 初期微動・主要動とは？
- P波・S波とは？
- 初期微動継続時間とは？
- 地震計の記録から地面の揺れの伝わり方を読み取る。
  - ①初期微動継続時間
  - ②P波・S波の速さ
  - ③地震発生時刻
- 震度とは？
- マグニチュードとは？
- 緊急地震速報とは？

### 《2年教科書の範囲》

- 細胞のつくり（植物と動物の違い）
- 細胞のはたらき（細胞の呼吸）
- 生物のからだの成り立ち
- ヒトの肺のつくり
- ヒトの呼吸のしくみ
- 血管の種類とはたらき
- 血液の成分
- 心臓のつくりとはたらき
- ヒトの血液循環

※ 理解できたところは☑しましょう。すべての口に✓が入るように心がけよう。

コツコツ取り組み最後まであきらめないことが  
成績UPの近道！

